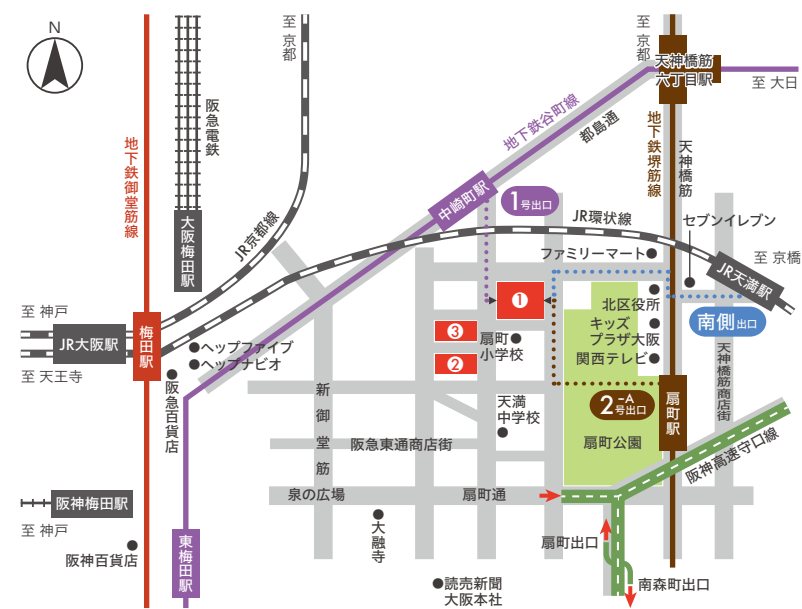


ACCESS GUIDE



- ① 北野病院 本館
(外来・東病棟・西病棟)
- ② 北野病院 西館
- ③ 北野病院 新館

電車

- 地下鉄有楽町線「扇町駅」徒歩約5分
- 地下鉄有楽町線「中崎町駅」徒歩約5分
- JR大阪環状線「天満駅」徒歩約7分



問い合わせ先

公益財団法人田附興風会 医学研究所北野病院
医師卒後教育センター

臨床研修医 採用担当者

Tel : 06-6131-2923 (直通) Mail : sotsugo@kitano-hp.or.jp

医学研究所北野病院 臨床研修プログラムについて

<https://www.kitano-hp.or.jp/education-recruit/education/kenshu>



2025.05

臨床研修 プログラム

Clinical training program



公益財団法人田附興風会
医学研究所北野病院

当院について

病院開設	1928年(昭和3年)2月 新病院：2001年(平成13年9月)
病院機能	地域医療支援病院、大阪府がん診療拠点病院、小児がん連携病院、大阪府小児中核病院 大阪府アレルギー疾患医療連携協力病院、大阪府外国人患者受入れ地域拠点医療機関 地域周産期母子医療センター、働きやすい病院評価・認証 等々
病床数	685床
医師数	医師：317名(臨床研修医：32名、専攻医：80名) ※2025年4月1日時点
診療科目	■ 初期診療センター(救急科・初期診療科) ■ 呼吸器センター(呼吸器内科・呼吸器外科) ■ 消化器センター(消化器内科・消化器外科) ■ 神経センター(脳神経内科・脳神経外科) ■ 心臓センター(循環器内科・不整脈科・心臓血管外科) ■ 化学療法センター(腫瘍内科) ■ 放射線治療センター(腫瘍放射線科) ■ 腎臓内科 ■ 泌尿器科 ■ 糖尿病内分泌内科 ■ 血液内科 ■ リウマチ膠原病内科 ■ 神経精神科 ■ 小児科 ■ 小児外科 ■ 産婦人科 ■ 乳腺外科 ■ 皮膚科 ■ 形成外科 ■ 整形外科 ■ 眼科 ■ 耳鼻咽喉科・頭頸部外科 ■ 歯科口腔外科 ■ 緩和ケア科 ■ リハビリテーション科 ■ 麻酔科 ■ 放射線診断科 ■ 病理診断科 ■ 感染症科
外来患者数	1,674.2名(全科1日平均：2024年度実績)
入院患者数	204,572名(全科年間：2024年度実績)
平均在院日数	9.6日(全科平均：2024年度実績)
分娩件数	705件(2024年度実績)
救急医療	■ 救急指定 ■ 三次(循環器内科、神経センター)・二次(その他) ・大阪府二次救急告示医療機関 ・外来1日平均：73.7名(2024年度実績) ・大阪府医師会二次後送指定病院 ・救急搬送台数：年間11,623台(2024年度実績) ・心肺停止状態搬送：72名(年間延べ人数)

“ 医学研究所の機能を持つ総合病院
京都大学医学部とともに
地域医療の中核として ”

ご挨拶 ～医学生の方へ～



基礎の築き
人格の涵養

理事長
稲垣 暢也



断らない
医療の実践
実力がつく
臨床研修

病院長
秦 大資

医師にとって卒後の2年間は土台を形成する非常に重要な時期です。臨床研修の内容が医師としての将来を左右すると言っても過言ではありません。当院には最先端の医療機器、熱心な指導医、研修をサポートする体制が整っています。

臨床研修期間中は将来の専門性に関わらず、基本的な診療能力を身に付けていただきたいと思います。また、知識や技能の習得だけでなく、患者さんへの接遇態度、チーム医療を行うために他医師、他職種とのコミュニケーション能力を身に付けることも必須です。

2025年に設立100周年を迎える当院からは多数の優秀な臨床研修医が巣立っています。皆さんも当院で医師人生のスタートを切ってみませんか。ご応募をお待ちしております。

当院では高度先進医療を提供することに加え、救急患者さんの全例受け入れを責務と考え、病院をあげて「断らない医療」の実践に取り組んでおります。臨床研修期間中は救急の夜間当直も担っていただきます。2024年度の救急搬送数は11,000件を超え、あらゆる分野の救急に対応している当院では、多彩な症例の経験を積んでいただくことが可能です。疾患への対応はもちろん、患者さんへの対応、他職種との協働スキルも培うことができます。また当院には大学院や留学中に基礎研究の経験を積んだリサーチマインドを持つ優秀で教育熱心な指導医が多数在籍しています。自分のキャリアプランを考える上でロールモデルとなる素晴らしい先生との出会いもきっとあるものと思います。

ぜひ医師として第一歩を一緒に踏み出しませんか。ご応募の程、よろしくお願いいたします。

自ら学ぶ姿勢で
実りある
臨床研修を

副院長
医師研修管理委員会委員長
医師卒後教育センター長
福井 基成



当院では、皆さんの進路希望に沿って4つの臨床研修プログラム(総合、外科系、小児科産婦人科、広域連携型)を提供しております。その中で必須診療科および自ら選択する診療科をローテーションしてもらいます。その研修を通じて多くの症例を経験するとともに、先輩医師の社会人としてのあり方や診療に取り組む姿勢、そして基本的な診療知識や技能を学ぶことができます。また、チーム医療や全人的な医療の取り組みにも参画してもらいます。

二度とないこの貴重な研修期間中に、どの診療科でも積極的に診療に加わるのが大切です。皆さんの研修に関する要望には、各診療科のスタッフや専攻医は全力で応えたいと思います。今後皆さんが目指す方向と一見無関係な診療科での経験も、その後の救急や診療面でしばしば役立ちます。当院では、日々多くの勉強会や症例検討会、実習に参加できます。最近では、従来の講義形式から対話型・体験型の学びへの移行や、また皆さん自らが企画立案する研修会なども模索しております。

これまで多くの方が当院の臨床研修プログラムを受けることで、優れた臨床能力を身につけ、各分野で活躍してくれております。今後も私どもは多くの学びの機会を提供し、全力でサポートし、当院で医師人生のスタートを切ったことを誇ってもらえるよう指導にあたりたいと思います。一緒に働ける日を心待ちにしております。

当院の理念・基本方針

/ 理 念

1. 質の高い医療を実践し、信頼される病院をめざします
2. 病む人の立場に立った安心の得られる病院をめざします
3. 各自が医療人としての誇りをもって最善を尽くす病院をめざします

/ 基本方針

1. 地域の中核病院として先進の医療を実践します
2. 人権尊重を基盤として情報公開とインフォームドコンセントを推進します
3. 快適・安全・清潔な医療環境を提供します
4. 医療水準の向上のために教育・研修および臨床研究に努めます
5. 各自が自覚をもって経営の健全化に協力します

臨床研修プログラムの理念・基本方針

理 念

医師としての人格を涵養し、将来専門とする分野にかかわらず、医学および医療の果たすべき社会的役割を認識しつつ、一般的な診療において頻繁に関わる負傷又は疾病に適切に対応できるよう、基本的な診療能力を身に付けることのできるものでなければならない。

この理念に基づき、北野病院各科および研修協力病院ならびに地域の診療所や福祉施設などとの連携のもとに、2年間のローテーションを行う研修プログラムです。

本プログラムにおいては、病める患者の身体的異常のみならず、患者を取り巻く外的環境に由来する心の問題も理解した上で、**全人的な幅広い医療**を行うと共に、**将来どの分野に進もうとも応用の利く基本的な診療能力**をしっかりと身に付け、また、社会人としても先輩、同僚、看護師、メディカルスタッフの人々と協調して、**チーム医療のできる医師を養成**することを基本方針としています。

年間スケジュール

月	学 生	研修医1年目	研修医2年目
4		入職、見習い当直開始	
5	臨床研修プログラム応募開始	集中研修①	
6		集中研修②／当直デビュー	
7	病院説明会		
8	マッチング選考試験	プログラム責任者との面談①	プログラム責任者との面談③
9			
10	マッチング組合わせ結果発表		後期研修
11			
12		2年目ローテーション希望調査	
1			同期旅行
2		プログラム責任者との面談②	プログラム責任者との面談④
3	国家試験結果発表／入職前オリエンテーション	地域医療研修オリエンテーション	臨床研修修了式

1年目研修医の日常

K医師(小児科産婦人科コース)、入職して3カ月目。
徐々に仕事にも慣れてきた、6月のある日のスケジュールです。



ここが気になる！Q & A

- Q 同期は何人いる？**

2025年度は当院プログラムが11名、他院たすぎがけプログラム8名の計19名です。
- Q 研修医室などの研修医の環境は？**

研修医室はありませんが、医局に研修医が集まるエリアがあります。
研修医専用のエコーが常設されていて、すぐにエコーの練習ができます！
- Q 寮はある？**

当院には寮はありません。近隣で一人暮らしをしている研修医が多いですが、実家から通っている研修医もいます。
- Q 当直体制は？**

当直は月に4～5回と少し多いですが、その分たくさん症例を経験することができます。
当直明けは早く帰らせてもらえる風土があり、よほどのことがない限り午前中に帰宅できます。
当直中の救急対応は専攻医とファーストタッチから一緒に行い、快く指導してもらっています。研修医一人で担当することがないようにサポート体制が組まれており、大変心強いです。
- Q 休日出勤は？**

一部診療科のオンコール当番を除き、基本的に休日回診などのノルマはありません。退勤後はジムでトレーニングをしたり、休日は旅行に行ったりと、メリハリがしっかりしておりプライベートも充実しています。

臨床研修プログラムの特徴

充実の教育イベント

「主体性」の育成、Active learnigへの移行！

- ✓ 従来の講義形式の研修からの脱却
- ✓ 自分たちの成長の為の研修であることの意識付け
- ✓ 受け身 → **参加型**へ



\\ 定例開催 //

- 内科CC
内科各科が毎週、輪番制で担当するケースカンファレンス。
- 昼レクチャー
内科系・外科系・小児科・産婦人科・精神科の各診療科が毎週輪番制で講義。
- 救急症例検討会
研修医が主体的に運営する、経験した対応困難・診断を誤ったなどの救急症例を検討する会。最後は症例の担当科の指導医や専攻医よりの確なフィードバックを受ける。

\\ 不定期開催 //

- 入職前オリエンテーション
採血、動脈血ガス採取、除細動器操作、IT実習、その他座学を受講。
- 救急講義
全科の専門医による救急に関連した講義。
- CPC
主治医より症例呈示を行い、輪番制で研修医が討議者となり、症例について考察呈示、病理医による病理所見の呈示を行う。
- 予演会
学会前には予演会の機会を設け、指導医より多面的な角度からフィードバックをし、本番に臨む。
- 集中研修
研修医の希望を募り開催される手技研修。これまでシーネ固定、心嚢穿刺、胸腔穿刺、胃管挿入などを実施。

\\ 各科専門医による指導にて実施(不定期開催) //

- 縫合実習
- 腹部エコー実習
- 心エコー実習
- ハイフローセラピー・NPPV実習
- 心肺蘇生実習



多様性を持つ4つのプログラム

総合、外科系、小児科産婦人科プログラムで、自分の進みたい診療科および関連の深い診療科で研修を行うことが可能です。
東北地方で6カ月間の研修ができる広域連携型プログラムを新設しました。



医学研究への貢献

敷地内に医学研究所が併設されており、非常に豊富な臨床症例に基づく臨床研究が数多く行われています。
臨床研修を受けながら医学研究に携わることも可能です。

豊富な症例数

当院は市中病院でありながら34診療科目を標榜しています。
一般的な疾患はもちろん、専門医療が必要な疾患まで、**幅広く経験**することができます。

キャリア形成に直結

専門医資格を取得できる基幹型専門研修プログラムを有しており、**臨床研修修了後も引き続き当院での専門研修が可能**です。



プログラム紹介

医師としての基本的なプライマリケア能力の習得ができる、将来の進路によって選べる4つのプログラム。

■…厚生労働省必修 ■…当院では必修としたもの ■…そのプログラムにおける必修

総合プログラム

募集定員：4名

プログラム責任者
呼吸器内科／部長
井上 大生

\ Check here! /



従来の内科系総合と自由選択、2つのプログラムを統合したプログラムです。
内科志望はもちろん、志望が未定の方や、外科系・小児科・産婦人科以外を目指す方におすすめです。

▼ ローテーションスケジュール(例)

1年目

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
内科(循環器・呼吸器・消化器・脳神経) (6カ月)						救急一救急部 (2カ月)		救急一 麻酔科 (1カ月)	麻酔科 (1カ月)	産婦人科 (1カ月)	消化器 外科 (1カ月)
26						9		4	5	4	4

週単位換算
(小計)

52

2年目

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
地域 医療 (1カ月)	小児科 (1カ月)	精神科 (1カ月)	集中 治療部 (1カ月)	自由選択 (8カ月)							
4	4	4	4	36							

週単位換算
(小計)

52

内科志望者は自由選択期間に内科部門(腎臓、血液、リウマチ膠原病、糖尿病内分泌)のローテートを推奨

外科系プログラム

募集定員：3名

プログラム責任者
消化器外科／主任部長
田浦 康二郎

\ Check here! /



外科系専門科を志望する方を対象としたプログラムです。
外科系研修に必要な広範な外科的基本的知識と手技を学ぶことができます。

▼ ローテーションスケジュール(例)

1年目

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
内科(循環器・呼吸器・消化器・脳神経) (6カ月)						救急一救急部 (2カ月)		救急一 麻酔科 (1カ月)	麻酔科 (1カ月)	消化器 外科 (1カ月)	消化器 外科 (1カ月)
26						9		4	5	4	4

週単位換算
(小計)

52

2年目

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
呼吸器 外科 (1カ月)	整形外科 (1カ月)	地域 医療 (1カ月)	小児科 (1カ月)	産婦人科 (1カ月)	精神科 (1カ月)	集中 治療部 (1カ月)	自由選択 (5カ月)				
4	4	4	4	4	4	4	24				

週単位換算
(小計)

52

小児科産婦人科プログラム

募集定員：3名

プログラム責任者
小児科／主任部長
塩田 光隆

\ Check here! /



小児科又は産婦人科領域の基本的知識、手技を重点的に学び、
将来の小児科又は産婦人科専攻医に向けての土台づくりを行う。

▼ ローテーションスケジュール(例)

1年目

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
内科(循環器・呼吸器・消化器・脳神経) (6カ月)						救急一救急部 (2カ月)		救急一 麻酔科 (1カ月)	麻酔科 (1カ月)	小児科又は 産婦人科 (2カ月)	
26						9		4	5	8	

週単位換算
(小計)

52

2年目

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
小児科又は産婦人科 (5カ月 ※1年目に回っていない方を2カ月)					地域 医療 (1カ月)	精神科 (1カ月)	消化器 外科 (1カ月)	集中 治療部 (1カ月)	自由選択 (3カ月)		
20					4	4	4	4	16		

週単位換算
(小計)

52

広域連携型プログラム

募集定員：1名

プログラム責任者
消化器内科／主任部長
八隅 秀二郎

\ Check here! /



東北地方で6カ月の研修ができるプログラムです。異なる地域の医療現場
での実戦は長いキャリアの中でも貴重な経験となります。

▼ ローテーションスケジュール(例)

1年目

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
内科(循環器・呼吸器・消化器・脳神経) (6カ月)						救急一救急部 (2カ月)		救急一 麻酔科 (1カ月)	麻酔科 (1カ月)	産婦人科 (1カ月)	消化器 外科 (1カ月)
26						9		4	5	4	4

週単位換算
(小計)

52

2年目

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
石巻赤十字病院：地域医療・自由選択 総合南東北病院：自由選択 (6カ月)						自由選択 (3カ月)			小児科 (1カ月)	集中 治療部 (1カ月)	精神科 (1カ月)
26						14			4	4	4

週単位換算
(小計)

52

※総合南東北病院での研修を希望する場合は、当院での自由選択期間が2カ月となり、大阪府下の協力医療機関にて地域医療研修を実施します。

連携病院一覧

2025年5月現在

精神科研修

医療法人貴生会 和泉中央病院

当院では1日間のオリエンテーションのみ行い、
主な研修は和泉中央病院にて実施しています。

URL : <https://www.kiseikai-izumi.jp/hospital/>



地域医療研修

地域医療研修の協力医療機関一覧です。(五十音順)

医療法人 石井クリニック	土屋医院
医療法人社団宏久会 泉岡医院	医療法人恒尚会 兵田クリニック
磯貝内科	医療法人眞鳳会 福効医院
医療法人錦秀会 インフュージョンクリニック	医療法人 福田クリニック
医療法人福愛会 いんべ診療所	本出診療所
遠藤クリニック	医療法人 南川クリニック
医療法人愛生会 扇町レディースクリニック	八杉クリニック
大原クリニック	医療法人恵生会 吉本診療所
かしいクリニック	米田内科 胃腸科
医療法人メディカル春日会 革嶋クリニック	ふくだあやレディースクリニック・ ひろつぐ出生前診断クリニック
医療法人 きぬがわ内科循環器内科	医療法人天星 泌尿器科 ほしやまクリニック
こばし内科クリニック	医療法人 みなとクリニック
医療法人 佐藤内科クリニック	よしの内科クリニック
センブククリニック	村上総合病院(新潟県)
西木診療所	
にしひら内科クリニック	

募集要項

採用条件・方法

応募資格	医師国家試験合格見込みの方
募集予定人員	計11名(プログラム毎の採用人数はP7・8を参照)
研修開始時期	4月1日(ただし、入職前3月下旬にオリエンテーションを予定)
研修期間	2年間
選考試験日程	例年8月最終週の日曜日 ※詳細はホームページにてご確認ください
応募書類	■ 大学卒業見込証明書・・・1通 ■ 成績証明書・・・・・・・・・・1通 〈データでアップロードできない方のみ〉 ■ 顔写真(履歴書貼付用)・・・1枚 【書類送付先】 〒530-8480 大阪市北区扇町2丁目4番20号 医学研究所北野病院 医師卒後教育センター 宛
応募方法	1. 上記応募書類を医師卒後教育センター宛に郵送 2. 採用専用サイトへエントリー(登録メールアドレスにID / PWが届きます) 3. 専用サイトにID / PWを使ってログインし、学歴情報・職歴情報を入力 4. 専用サイトの「登録確認フォーム」より、病院説明会・マッチング選考試験を予約 5. 顔写真をアップロード 採用専用 サイト

雇用条件

身分	常勤職員 臨床研修医 ※雇用契約は1年ごとの更新
給与	■ 基本給／1年目：269,950円(平均年収 約550万円) 2年目：312,180円(平均年収 約600万円) ■ 諸手当／通勤手当(月額上限50,000円) 住宅手当(月額25,000円 ※本人名義に限る) 超過勤務手当、宿日直手当 ■ 賃金締切日(基本給)／毎月月末 ■ 賃金支払日(基本給)／当月25日
賞与	1年目：夏季／70,000円 年末／200,000円 規程により病気休暇および 2年目：夏季／100,000円 年末／250,000円 休職に伴う欠勤控除あり
社会保険	健康保険、厚生年金、雇用保険、労災保険
勤務時間	平日・基本勤務時間／8：45～17：25 勤務都合により始業、終業時間変更の場合有(フレックス制を導入)
休憩時間	あらかじめ部署別に定める交代制により1日あたり60分で実施
休日	土曜・日曜・祝日、開院記念日(6月中に1日)、年末年始
休暇	年次有給休暇(初年度10日、2年目より20日付与) 連続休暇 最大6日、病気休暇、忌引休暇、産前産後休暇 など
受動喫煙対応	対策有、禁煙(敷地内全面禁煙)
宿日直業務	あり(月5回程度)
その他	院内診療費補助制度、院内保育所、財産形成貯蓄制度、生命保険団体取扱、医師賠償責任保険 研修補助あり(ALS、緩和ケア研修会／受講費・テキスト代・交通費)